

Association for Research on the Impacts of War  
and Military Bases on Women's Human Rights

「女性・戦争・人権」学会

ニューズレター

大会案内号

2017年9月10日

《2017年度年次大会のお知らせ》

日時：2017年10月22日(日) 11:00～

会場：同志社大学 烏丸キャンパス 志高館1階

(参加費 会員：無料、一般：¥1,000、学生/正規労働者以外：¥500)

○スケジュール

11:00～12:00 総会

12:00～13:30 ランチ休憩

13:30～17:30 シンポジウム

「安全保障」と管理される性：韓国「基地村女性」の闘い

パネリスト アンギム・ジョンエさん(平和をつくる女性の会)

イ・ナヨンさん(中央大学)

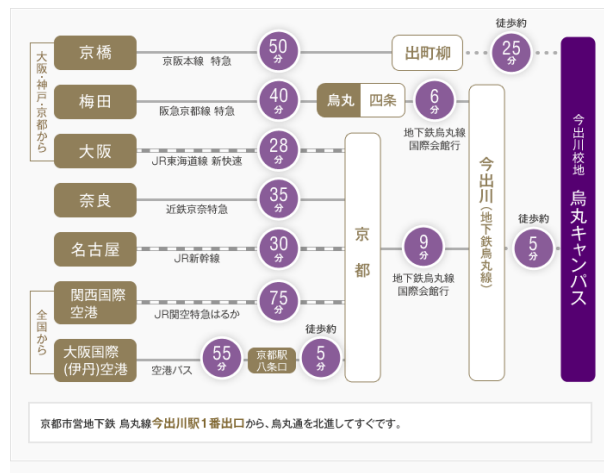
討論 山下 英愛さん(文教大学)

※日・韓逐次通訳つき

18:00～20:00 懇親会 会場未定

(懇親会費 会員/一般：¥5,000-、学生/正規労働者以外 ¥2,000-)

《会場案内》



<http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/karasuma.html>

○2017年度シンポジウム

「安全保障」と管理される性  
——韓国「基地村女性」の闘い——

パネリスト アンギム・ジョンエさん (平和をつくる女性の会)  
イ・ナヨンさん (中央大学)  
討論 山下 英愛さん (文教大学) ※日・韓逐次通訳つき

敗戦後の日本が、米国を中心とする占領政策によって戦争責任を不問にしたまま復興していく一方で、朝鮮半島では、日本による植民地支配からの「解放」もなく、東西冷戦が朝鮮戦争という実際の戦争として戦われました。この戦争はまた、朝鮮半島の南北それぞれを米国と他の西側諸国による国連軍、ソ連と中国が支援した戦争でした。1950年から始まったこの朝鮮戦争は、1953年に朝鮮民主主義人民共和国、中国、国連軍による休戦協定が締結されたきり、和平に向けた交渉は行われていません。

このような「戦争」状態は軍事力による安全保障政策を正当化し、休戦協定締結後も韓国には米軍の駐留が継続しています。その米軍駐留を支えるために米軍基地周辺の「基地村」と呼ばれる繁華街では性売買が制度化され、現在でも続いています。

在韓米軍をめぐる韓米政府の交渉において、「基地村」は外交カードとして使われたことが明らかになっています。1969年のニクソン・ドクトリンにおいて米国政府が在韓米軍の削減を提示した際に、朴正熙大統領 (当時) は「基地村浄化」政策を打ち出し、より「安全」な性売買の提供を約束することによって在韓米軍の引き留めを図りました。この政策によって基地村女性たちに対する性病検査の徹底と治療が行われました。女性たちは、韓国社会で「淪落女性」として蔑視の対象となりながら、米軍駐留のための「民間大使」とも呼ばれ、外貨獲得の手段としてもてはやされました。

2014年6月25日、「基地村女性」122人が韓国政府に対して一人当たり1000万ウォン (約100万円) の国家賠償を求める裁判、「韓国内基地村米軍慰安婦国家損害賠償訴訟」を起こしました。原告は1960～70年代に基地村で性売買に携わった韓国人の基地村女性たちです。裁判では基地村設置に対する韓国政府の責任、基地村女性たちへの補償、性病検査の違法性などが問われました。

2017年1月20日に言い渡された一審の判決でソウル地方裁判所は、女性たちの訴えを一部認め、1977年の性病感染人隔離収容に関する法制定より前に、本人の同意なく性病検査と治療のために施設に隔離されたことは違法と認め、57人に500万ウォン (約49万円) の支払いを命じました。現在、原告も国も控訴しています。

安全保障の名の下で基地村ではどのように性が管理されたのでしょうか。管理されてきた基地村女性たちは裁判で何を訴えたのでしょうか。また長く社会的に認知されてこなかった基地村女性たちが起こした裁判にはどのような支援活動が行われているのでしょうか。

本年度の研究大会では、基地村女性裁判の支援団体で活動してきたアンギム・ジョンエさんと、日本軍「慰安婦」問題などの研究を続けてきたイ・ナヨンさんをパネリストとしてお迎えし、「基地村女性」裁判をめぐる議論したいと思います。どうぞ奮ってご参加下さい。

みなさまのご来場を  
お待ちしております!

「女性・戦争・人権」学会事務局

〒602-0898

京都市上京区烏丸通上立売上る相国寺門前町 647-20

同志社大学大学院 グローバルスタディーズ研究科内 岡野八代研究室

Fax : 075-251-3091 Email : josejinkensensou@gmail.com

Website : <http://www.war-women-rights.jp>

郵便振込口座 : 00900-6-38551 「女性・戦争・人権」学会